

同志社グリークラブ OB 会の皆さま、日頃よりご支援いただきありがとうございます。

同志社グリークラブ、87 代学生指揮者の和田島幸星と申します。
先日の 10 月 10 日(日)、兵庫県東りいたみホールにて第 76 回関西合唱コンクールに出場させていただきました。

たくさんのご声援誠にありがとうございました。

結果報告をさせていただきますと、大学職場一般部門大学ユースの部・少人数において、金賞・1 位を頂くことができました。

しかし、目標としておりました全国大会出場に歩みを進めることは叶わず、指揮者として力不足であった点、非常に悔やまれる結果となってしまいました。団として今回のコンクールにかける想いというのはそれだけに強く、練習環境に様々な制約が課されつつも、限られた練習の中で 26 名の団員それぞれが合唱として出来る最良の歌い方を模索してくれておりました。

実際に今回の自由曲で使用しました「大波の魔術」という曲は途中 8 声に分かれる為、1 パート 3 名で歌いあげる技術面(声量、発声、ピッチ等)とメンタル面を底上げする必要がありました。

しかしそうした無理難題な要求に対しても、1 年生含め全ての団員が実現をしてきていた為に、やはりこの結果は無念な気持ちでいっぱいです。

しかしこの結果が物語っている様に、それだけ上位入賞を果たした団は我々に足りていなかった、このご時世における練習量を補う工夫であったり、音楽の作り込みの繊細さが長けていた様に感じます。

従って我々はこの結果を真摯に受け止め、コンクールで培った経験を次世代へと託すことで、来年度以降でこの無念を晴らしてもらいたいと思います。

また、今回使用しました自由曲は 2 月 20 日(日)開催予定の「第 117 回同志社グリークラブ定期演奏会」にて演奏予定です。コンクールの演奏時よりもさらにグレードアップしてお届けしたいと思いますので、是非ともご鑑賞いただきます様お願い申し上げます。